

第32回学術大会 佛教文化学会

# 発信される仏教

読んで 観て 聴く 仏教文化

令和5年

12月2日(土)

場所

大正大学巣鴨校舎

東京都豊島区西巣鴨3-20-1

TEL 03-3918-7311(代表)

研究発表会

午前9時開始

シンポジウム

午後1時開始



・都営三田線：西巣鴨から徒歩2分 ・都電荒川線：新庚申塚から徒歩2分  
・JR埼京線：板橋駅から徒歩10分

テーマ **発信される仏教** — 読んで観て聴く仏教文化 —

■ 研究発表会 9:00～

第一部会	天台宗における台湾開教活動について	大正大学大学院修士課程	獅子王 圓岳
	永観律師撰『往生拾因』の研究 -「聖衆護持」を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	高橋 佑学
	福田行誠の女人往生観 -「をみなへし」を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	近藤 修正
	『観念法門』における「五種増上縁起」	大正大学大学院博士後期課程	林田 徹順
	『浄土嚴飾抄』における行について -「安養集」「安養抄」の対校を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	小笠原 紀彰
	地論学派の二諦解釈について	大正大学総合仏教研究所研究生	里見 奎周
第二部会	錫杖の用途と形式変遷	大正大学大学院博士後期課程	堀田 和敬
	空海の即身成仏思想における身体性 -「身」という概念に着目して-	名古屋大学大学院博士後期課程	藤林 優徳
	『大疏談義』と『大疏第二重』について -「冬報恩講出仕論義輯」所載の二十題を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	笠原 隆宏
	『孔雀経』所説の呪の功德 - 類本における変遷を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	鈴木 匠
	Vajrapadasārasaṃgrahaṇāṅgikā「灌頂章」について	大正大学総合仏教研究所研究員	松本 恒爾
	思想善導・教化と布教・伝道	大正大学非常勤講師	三浦 周

..... 昼食 12:00～13:00 .....

■ シンポジウム(8号館 4階 礼拝ホール) 13:00～17:00

テーマ **発信される仏教** — 読んで観て聴く仏教文化 —

I. 開会の挨拶(趣旨説明含む)	大正大学教授・佛教文化学会理事長	塩入 法道
II. 問題提起 13:10～13:25	大正大学非常勤講師	森 覚
III. パネル発表 13:25～(1人25分)		
13:25～13:50	江戸初期における版本の生成と享受 —『類雑集』を中心に—	創価大学 総合学習支援センター 助教 北林 茉莉代
13:50～14:15	曼荼羅における金色表現 —浄厳の新安祥寺流両部曼荼羅をめぐって—	大正大学 仏教学部仏教学科 専任講師 中村 夏葉
14:15～14:30 休憩		
14:30～14:55	近代の博覧会に出品された仏教美術	和光大学 表現学部芸術学科 講師 君島 彩子
14:55～15:20	近代における「聴く日蓮伝」の展開 —浪花節を中心にして—	大阪大学グローバル日本学教育研究拠点 特任講師 ブレニナ ユリア
15:20～15:45	「朝の修養」に見る戦前期日本のラジオ放送と仏教	日本学術振興会 特別研究員 大澤 絢子
15:45～16:00 休憩		
IV. ディスカッション 16:00～17:00	コーディネーター：大正大学非常勤講師	森 覚

■ 会員総会(8号館 4階 礼拝ホール) 17:30～17:50